

かんしょ「べにまさり」の育苗温度		
<p>[要約]</p> <p>「べにまさり」を「ベニアズマ」と同温度で育苗した場合、主茎の伸長および葉の展開速度は劣る。「べにまさり」の苗を伸ばすには育苗温度を「ベニアズマ」より高めで管理する。</p>		
農業総合センター農業研究所	成果区分	普及・情報

1. 背景・ねらい

平成15年度から準奨励品種に採用した「べにまさり」の市場評価は良好で、作付けは今後増加する見込みである。しかし「べにまさり」を栽培した農家から「ベニアズマ」に比べ育苗期間中苗が伸びにくい等の問題点が出され、これらの課題解決が急務となっている。

2. 成果の内容・特徴

1) 「べにまさり」を「ベニアズマ」と同温度で育苗した場合、主茎の伸長および葉の展開速度は劣る(図1,2)。

2) 「べにまさり」を温度30 で育苗すると25 で育苗した「ベニアズマ」に比べ、主茎の伸長および葉の展開速度は優る(図1,2)。

3) 植え付け後の展開葉数は、25 で管理した「ベニアズマ」が24日で約7葉増加したのに対し、同温度で管理した「べにまさり」では41日要する。しかし、30 で管理した「べにまさり」は20日で約7葉増加する(表1)。

3. 成果の活用面・留意点

育苗温度を高く管理すると床土の乾燥が早いので留意する。

4. 具体的データ

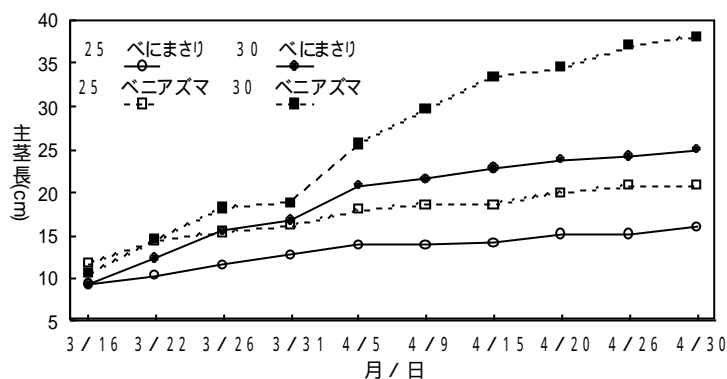


図1 育苗温度と主茎の伸長

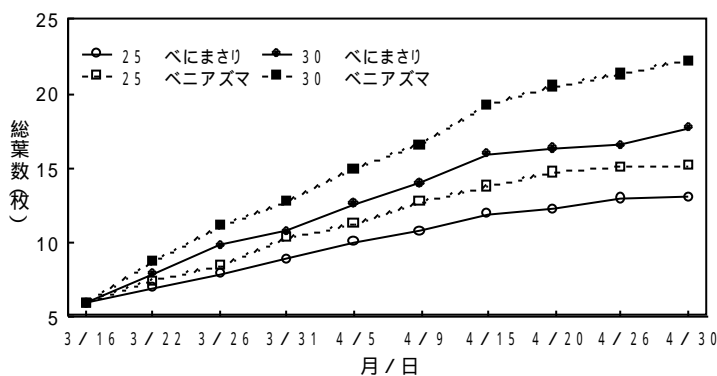


図2 育苗温度と葉数の展開速度

表1 植え付け後の展開葉数

育苗温度	品種	月/日 (処理後日数)									
		3/16 (0)	3/22 (6)	3/26 (10)	3/31 (15)	4/5 (20)	4/9 (24)	4/15 (30)	4/20 (35)	4/26 (41)	4/30 (45)
25	ベにまさり	-	1.0	2.0	3.0	4.2	4.8	6.0	6.3	7.0	7.2
	ベニアズマ	-	1.5	2.5	4.4	5.3	6.8	7.8	8.8	9.1	9.2
30	ベにまさり	-	1.9	3.9	4.8	6.7	8.1	10.0	10.4	10.6	11.8
	ベニアズマ	-	2.8	5.2	6.8	9.0	10.6	13.3	14.6	15.4	16.3

注) 試験場所：農研人工気象室

試験規模：1処理5ポット苗 (植え付け時葉数は両品種とも6葉・ウイルスフリー苗を使用した)

試験期間：3月16日(植え付け・処理開始)～4月30日まで3～5日ごとに主茎長・葉数を調査

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

主要雑穀類の品種選定と栽培法改善試験・平成16年・作物研究室